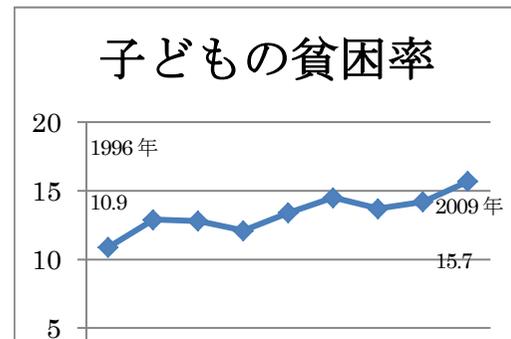
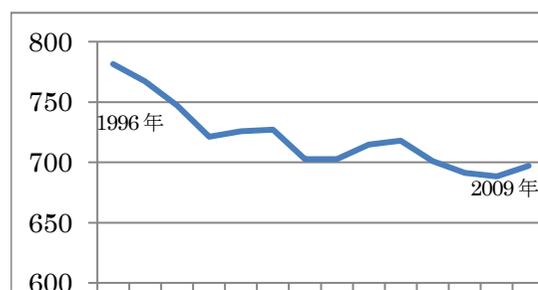


子育て世帯の所得は減少、給食費の値上げはストップを！

子育て世帯の所得は減少、上がり続ける「子どもの貧困率」

児童のいる世帯の平均年収は、1996年の781万円をピークに年々減り続けています。96年から2009までの13年間で84万円もの減少です。



同じく、子どもの貧困率は13年間で10.9%から15.7%へと、4.8ポイントも上昇しています。

熊本市の市民所得は政令市で最低、給食費も最低に抑えるべきです

値上げをしても、給食費は「政令市の平均並み」だと、市は説明しています。しかし、熊本市の市民所得は、政令市の中で最低レベルです。平均とは言っても、所得が低いのに、重い給食費の負担をすることになります。子育て世帯の実態を考慮するならば、給食費負担は現行を維持し、最低に抑えるべきです。

そもそも、給食は「学校教育」の一環です。「無償」とするのが本来の姿です。

【政令市の給食費の状況】(1食当り)

	[小学校]	[中学校]
・最高額	266円	326円
・最低額	206円	260円
・平均額	235.4円	286.8円
・熊本市現行	210円	260円
・*値上後	237円	287円

【市民所得】

2009年度の「一人当たり市民所得」は、政令市平均が297万円に対し、熊本市251万円で、政令市で最低レベルです。

(公益財団法人「地方経済総合研究所」報告より)

月500円の値上げは、家計を直撃

子育て世帯の所得の減少や子どもの貧困率が上昇する中での、月500円もの給食費値上げは、子育て世帯の家計を直撃します。実態に逆行です。

	(現行)	(値上げ後)
小学校	月4,000円	→ 4,500円
中学校	月5,000円	→ 5,500円

消費税増税で、さらに値上げ

しかも、来年4月の消費税増税が実行されれば、さらに消費税増税分の値上げを予定しています。

小学校(1食・6円) 月120円程度

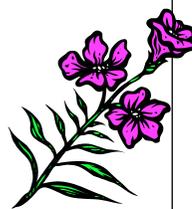
中学校(1食・8円) 月160円程度

これがさらに
上乗せされま
す。



日本共産党 市議会だより No.860
 発行：日本共産党熊本市議団
 ますだ牧子 上野みえこ なすまどか
 熊本市手取本町1-1 議会棟3階

2013年8月4日号
 電話 328-2656
 FAX 359-5047
 メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
 ホーム: http://www.jcp-kumamoto.com/



【控室から】
 核も戦争もない平和な世界に
 上野 みえこ

八月六日・九日は、広島・長崎の原爆投下の記念日です。それぞれの町で、瞬時に数万人の人が焼き尽くされた日から、六八年目の夏をむかえています。

七月二五日、毎年行われている「被爆六八年熊本県原爆死没者追悼慰霊式典」に参加しました。年々、被爆者の方々も高齢化され、暑い中での式典参加もさぞたいへんであろうと思います。深く胸に刻まれた、若き日の悲惨な被爆体験の一端を聞かされたに、戦争を知らない私たちも、「核」の悲劇を繰り返してはならない、と思わずにはいられません。

誰もが戦争はしてならない、核兵器はいらないと思っています。しかし、未だ世界中には、2万発を超える核兵器が存在しています。また、安倍政権は、憲法を改悪し、戦争のできる国への道を強行しようとしています。

こうした危険な改憲の動きをストップし、一日も早く、核も戦争もない平和な世界になるよう、力を尽くしていきたいと思います。決意を新たにしています。

(市民アンケート報告)

～市民が考える「中心商店街の活性化に必要なこと」～

熊本市は、打開の道を花畑再開発に求めましたが、破たん。市民の意見を聞かないままに、今度は、花畑の広場整備（40億円）と桜町再開発に参加し、MICE施設（300億円）に前のめりです。（右表参照）

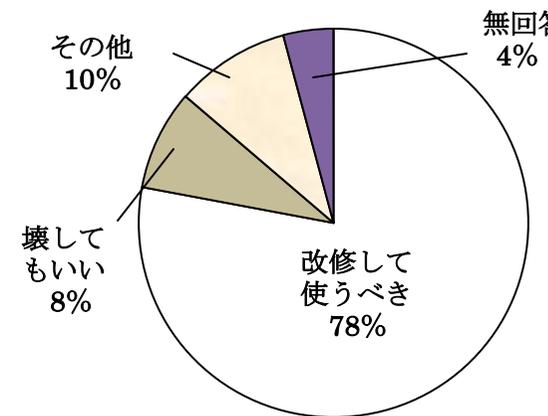
一方、中心商店街の通行量（12年10月実施）は、前年度よりも、平日で2万5560人・7.96%減、日曜でも684人・0.2%減、全体で2万6244人・3.98%減となっています。

「中心商店街の活性化をどうすればいいのか」、市民アンケートでお寄せいただいたご意見を紹介します。

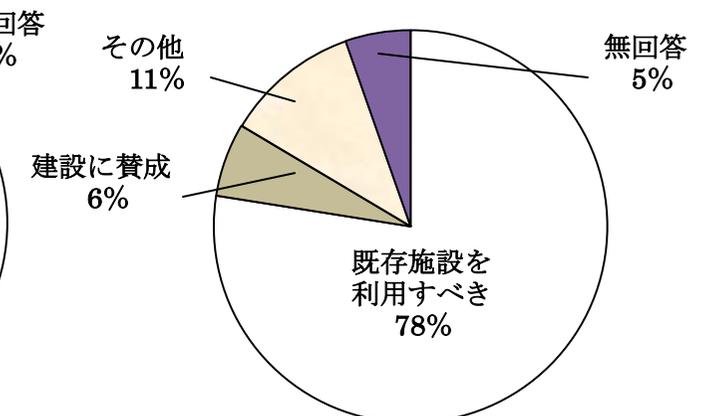
(交通環境の整備やまちづくりを求める声)

- * 駐輪場・駐車場の無料化。時間を気にせず楽しめるように (57歳、男性)
- * 土・日市電無料化。「土・日は街に行こう」キャンペーン。上通りはマンション増で住人増。下通りは鶴屋や飲食、夜の街で比較的人も多い。サンロードだけパチンコ店だらけで通りが死にかけている。だからサンロードをなんとかしないと人は流れない (43歳、女性)
- * 駐車・駐輪料金を気にせずゆっくり買い物することができないのが問題
- * 郊外のスーパーはほとんど駐車場無料です。中心商店街も完全無料にしては？地下駐車場をもっと安くしてほしい (65歳、男性)
- * 中心商店街に行くには駐車場が少なく、しかも有料だから、ついつい足が遠のいてしまう。1時間は無料の駐車場を作るとか、思い切ったことをすべきだと思います (65歳、女性)
- * 中心商店街は、交通渋滞が慢性的で、マイカーでもバス利用でも不便。買い物が目的なら郊外のショッピングモールが最適。中心商店街は、個性ある専門店の集積で魅力アップしてほしい (60歳、男性)
- * 郊外のショッピングセンターが多すぎる。規制緩和の小泉純一郎の罪は大きい (76歳、男性)

1、産業文化会館について



2、MICE（大会議場やホール）について



(市民のみなさんの中心商店街への思い)

- * 庶民性のある店が少なく、入ってみたい店がない。余裕のある高齢者層ファミリーの楽しめる癒しの場を考えてみてはどうか (73歳、男性)
- * 個人商店がたくさんあり、多様性のある商店街として魅力的だと思います。大型店は郊外にあり、中心商店街は、歩いて見て回れるようなものがないと思います (30歳、女性)
- * 古いものを大切に作る精神をまちづくりのバックボーンに (63歳、男性)
- * 3000人収容の施設ができたからといって商店街が活性化するとは思えない (72歳、男性)
- * 産業文化会館が再開すると人が集まり、新市街周辺も賑やかになると思う (73歳、男性)
- * まず産業文化会館を再開し、政令指定都市という名称に有頂天になっている市側の考えを改め、もう少し市民目線の重視を (72歳、男性)
- * 熊本は田舎です。でも住みやすいです。情緒豊かな建物、京都みたいに歩いていてホッとさせる昔風にしてもいいと思います。
- * 個々の商店が単独で改善に取り組んでも限界がある。全体でイメージを作り、それに向けて課題をクリアしていくことが大切だと思う (47歳、女性)